

令和6年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和5年度事務事業 〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	男女共同参画政策関係事業			事業番号	007-034
担当部署名	市民人権	局	ダイバーシティ推進	部	ダイバーシティ企画
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(8) 女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍
		有		取組の方向性	③女性が活躍できる社会の実現		
		寄与するKPI	有・無	指標名	女性の就業率		
	堺市SDGs 未来都市計画	有		現状値	49.8%(2019年度)	目標値	55.0%(2025年度)
		有・無		ゴール	ゴール(5)ジェンダー平等を実現しよう	ターゲット	5.4
		有		取組	固定的な性別役割分担意識解消の啓発		
	寄与するKPI	有・無		指標名	市職員の女性管理職割合（一般行政職）		
		有		現状値	19.1%(2023年度)	目標値	22.0%(2025年)

2	関連計画	・第5期さかい男女共同参画プラン【計画年度：令和4年度から令和8年度】		
3	事業開始年度	昭和 51 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	・男女共同参画社会基本法 ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律 ・配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律 ・堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	全市民（約81万人）、事業所（約3万事業所）、市職員（約5,000人）等			対象数	単位	
					-	-	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例に基づく「第5期さかい男女共同参画プラン」の各取組の進捗管理を適切に行い、取組を効果的に推進することで、男女平等社会の実現を図る。また、セーフティさかいの推進により、女性や子どもをはじめ、すべての人が安心して暮らすことができる社会の実現をめざす。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	○「第5期さかい男女共同参画プラン」の推進と進捗管理 ○堺市男女平等推進審議会・堺市男女共同参画推進庁内委員会等の開催 ○セーフティさかい推進会議の開催、取組の推進 ○男女平等に関する苦情・相談処理制度の運用 ○庁内各課で「男女共同参画の視点からの広報物における表現ガイドライン」に基づいた刊行物の作成を行うための事前協議 ○委員候補者の女性比率が40%～60%を満たさないことが予想される審議会等における事前協議 ○困難を抱える女性への相談窓口案内及び生理用品配布 ○係長級昇任試験及び選考の対象となる女性職員のための交流会等の実施					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）						
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
	市の審議会等の女性委員割合 (各年4月1日現在)	%		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	45	45	45	45
			実績値	43	43		
			達成率	96%	96%		
	当該指標を選定した理由	第5期さかい男女共同参画プランのKPIとして目標値を設定している指標であるため。					
12	目標値の設定根拠・算出方法	第5期さかい男女共同参画プランのKPIとして令和8年度の目標値を45%としており、令和6年度・令和7年度ともに45%とした。					
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
	審議会等委員の選任に係る男女いずれかの比率が40%を下回る見込みの場合に、事前協議を行った割合	%		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	100	100	100	
			実績値	100	100		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	事前協議を行い、男女委員比率の目標達成の必要を改めて周知徹底することは、成果目標達成に有効であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	男女委員比率の目標の達成が見込めないすべての所管部局に対し、事前協議を必須としているため。					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	男女共同参画政策関係事業	事業番号	007-034
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費 (a)	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	17,523	9,850	4,296	3,536	6,273
財源内訳					
国支出金	11,281	6,338	0		0
府支出金			0		0
市債			0		0
その他 ()			0		0
受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
一般財源	6,242	3,512	4,296	3,536	6,273
人件費 (b)	13,120	9,020	15,910	15,910	14,020
年間経費(c)=(a)+(b)	30,643	18,870	20,206	19,446	20,293

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち一般財源	項 目		年度		事業費	うち一般財源
			R5	R6					R5	R6		
事業費内訳	堺市男女平等推進審議会委員報酬	決算	82	82	会計年度任用職員等費用弁償		R5	決算	166	166		
		予算	306	306				予算	175	175		
	堺市男女平等相談委員報酬	決算	60	60	消耗品費		R5	決算	269	269		
		予算	180	180				予算	143	143		
	謝礼金	決算	10	10	弁護士委託料		R5	決算	330	330		
		予算	112	112				予算	2,200	2,200		
	会計年度任用職員報酬	決算	1,827	1,827	その他（役務費、印刷製本費等）		R5	決算	405	405		
		予算	1,820	1,820				予算	654	654		
	会計年度任用職員期末勤勉手当	決算	387	387			R5	決算				
		予算	683	683				予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
① 事前協議を行った件数	件	9	10
② 上記①にかかる年間経費	千円	86	76
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	9,556	7,600
備考（算出についての説明等）	経費は従事職員の人件費を記載		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	委員の選任時に事前協議を実施し、審議会等委員の女性の割合が40%以上60%以下となるよう働きかけた。単位あたり経費は減少している。行政経営課と連携を図り、所管課へ事前協議実施の周知を徹底することで、本市の審議会等委員の女性比率は、R5（2023年）は43.1%、また、女性委員比率が40%以上の審議会の数の割合はR5（2023年）で72%となっており、効果的かつ効率的に取り組むことができています。今後も引き続き、第5期さかい男女共同参画プランのKPIである「市の審議会等委員の女性比率45%」及び「女性委員比率が40%以上の審議会の数の割合80%」の達成をめざし、所管課に働きかけを行う。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	以下の取組により、「ゴール(5)ジェンダー平等を実現しよう」に寄与していると考えます。 ○第5期さかい男女共同参画プランに掲載されている事業進捗状況を把握・公表することで、各事業所管課へジェンダーの視点を持って事業実施することの重要性を認識してもらうことができた。 ○審議会等の委員に女性を積極的に登用するよう働きかけることで、女性の意見を反映させた事業の実施に寄与している。 ○セーフティさかい関連事業の進捗状況をとりまとめ、関係課や外部団体と連携して、取組・関連事業について共有することで、女性や子どもをはじめ、すべての市民が安心して暮らせる都市を実現するための取組を推進することができた。 以下の取組により、「市職員の女性管理職割合」の向上に寄与していると考えます。（R1（2019年）10.4% → R5（2023年）19.1%） ○係長級昇任試験の対象となる女性職員が、自身のキャリアについて考える機会としてもらうための交流会の実施等、管理職登用の入口である係長級昇任についての不安の解消につなげることができた。
----	--